

梅雨・台風時期前に地域防災力高める

枚方市消防団として初の土砂災害対応訓練

5月14日、枚方市消防団は、土砂災害が発生しても即時に対応できるよう土砂の除去や人命救助を想定した実践的な土砂災害対応訓練を実施する。

中核市で土砂災害対応訓練施設を保有することは珍しく、同消防団が施設を利用して土砂災害対応訓練を行うのは初の取り組み。

近年、台風や前線に伴う局地的な集中豪雨が頻発し全国各地で土砂災害が発生する中、梅雨や台風の出水期を前に、土砂災害に備えた知識、技術の習熟を目的に、消防署職員指導のもと訓練を行う。

★ 日時：令和5年5月14日(日) 午前9時00分～正午

場所：枚方寝屋川消防組合土砂災害訓練場(枚方市出口2丁目30番1号)

訓練内容：

- 1 土砂埋没救出基本掘削訓練(一方掘り法、内掘り法)
- 2 模擬家屋土砂埋没救出訓練

参加者：枚方市消防団中堅幹部(分団長、副分団長、部長、班長)計89名

★ 全国の各市町村に設置されている消防団が土砂災害対応訓練を実施できるのは訓練施設を保有する東京都や政令指定都市の消防本部(局)のみ。大阪府下でも大阪市と堺市しか土砂災害対応訓練施設を保有していない。

★ 枚方市消防団…

地域住民などで構成された、まちの安全と安心を守る消防機関。本業がありながら、火災や大規模災害時には自宅や職場から現場に駆け付け、消火・救助活動を行う地域の防災リーダー。5つの方面隊と11分団で編成。

団員数：440人 保有ポンプ車両台数：43台(令和4年4月時点)

<お問い合わせ>

危機管理部 危機管理対策推進課

☎：072-841-1270 FAX：072-841-3092